

## 第 264 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 7 年 2 月 12 日 (水) 開催 会場 : Tech Hub Yokohama 】

1. アドバーチャ株式会社 代表者 水野 征太郎 氏 (<https://corp.ad-virtua.com/>)

【住所】東京都渋谷区神宮前 6 丁目 23-4 桑野ビル 2 階 【設立】2022 年 8 月 【資本金】1,488 千円

【事業概要】ゲームの中の看板の中に広告動画を出せるプラットフォーム「アドバーチャ」を運営しています。既存メディアから離れた若者が、20%もの時間を使うのがゲームというメディアです。マーケティングに悩む広告主様をゲーム内広告で支援します。ゲーム会社には新しいマネタイズ手段を提供します。VR など広告でマネタイズが出来なかったプラットフォームでもマネタイズが可能になります。ゲームユーザーにとっても、従来の広告のようにストレスが溜まらない、三方よしのサービスを提供します。国内だけでなく、韓国・中国などアジアへの進出も視野に創業段階から準備を進めています。

【コメント】水野社長は小学生の頃からプログラミングが好きで、ゲーム作りを趣味にされてきたそうです。国内の動画広告市場は、2027 年には 1 兆円を超える見込みです。大手ゲーム会社やメタバース会社がアドネットワーク企業への新規参入が出来るかという技術的に難しく、ハードルが高いそうです。競合会社は海外に数社おり、その中でもイスラエルのゲーム内広告スタートアップ企業は次のフェーズでユニコーン企業になるのではないかとされているほどだそうです。

2. 株式会社 ZIPCARE 代表者 坂本 創志 氏 (<https://zipcare.co.jp/>)

【住所】東京都千代田区神田佐久間町 4 丁目 16 パル K2ビル 3F 【設立】2019 年 11 月

【資本金】10,000 千円

【事業概要】介護施設向け、在宅介護向けの介護センサーをしております。AI 開発から、海外展開まで幅広く取り組みながら、大手企業様とのアライアンスを組みつつ、介護業界の DX を推進していきたいと考えています。ハードウェア、ソフトウェアの開発は全て自社で行っておりますのでニーズに合わせた開発スピードが速いのが強みです。

【コメント】同社の製品「マモルーノ」は、要介護 1~3 の介護者に対してお部屋に入らなくてもスマートフォンで情報収集が出来、プライバシーにも配慮、必要に応じてカメラから声を掛けることが出来る。具体的には卵型の装置とエアバックセンサーの 2 つからなり、卵型の装置には Wi-Fi が内臓、ベットの頭側に取り付けると部屋の温度、湿度、明るさ、気圧が分かり、エアバックセンサーはマットレスの下に敷くと脈拍数、呼吸数、睡眠の深さまで分かる。実際の実績としては、合計 4005 床に導入済みで数年以内には数万台に増加する見込みを立てているそうです。坂本社長は、「将来的には見守りシステムから見守りプラットフォームへ展開していきたい。データサイエンスの会社にしていきたいと思っているのでデータサイエンティストも採用している」とおっしゃっていました。

3. 株式会社モレキュラーインサイト 代表者 桶本 和男 氏 (<https://www.molinsight.com/>)

【住所】神奈川県横浜市中区元町 5 丁目 199 番地 ケーズワイビル 2 階 【設立】2024 年 4 月

【資本金】7,500 千円

【事業概要】当社は大学との協力を通じて開発した革新的なリアルタイム成分分析技術を軸に、生命科学分野における社会課題の解決を目指しています。この技術は、液体試料を非破壊で測定し、分子振動分光法を活用することで、分子構造の詳細なプロファイリングや成分の定量をリアルタイムで実現します。

従来の分析手法に伴う複雑な工程や高コスト、廃棄物の問題を根本から解決し、時間やリソースの最適化を可能にします。また、この技術は新薬開発やバイオ産業の製造プロセスの改善を支援し、業界全体の競争力と収益性の向上を促進します。

【主な特徴】①リアルタイム成分分析：液体試料の複雑な成分を瞬時に解析可能。②非破壊技術：サンプルを壊さず、高精度な分析を実現。③効率化：従来の分析工程を大幅に簡略化し、コストと時間を削減。④環境配慮：廃棄物の発生を抑え、持続可能な運用を推進。⑤応用分野：新薬開発、バイオ産業プロセス、その他液体分析が必要とされる領域。

【今後の展開】私たちは次世代型の分析機器を提供することで日本から世界市場に挑みます。この技術の実用化により、各産業における生産性の飛躍的な向上と、持続可能な社会の実現を推進します。光を照射するだけで成分分析が可能となるこの画期的なアプローチは、液体分析における新たなパラダイムを創造します。私たちは、事業成長と社会的価値の創出を両立させることで、分析機器市場における新たなスタンダードを確立し、持続可能な未来を切り拓いていきます。この革新にご興味を持たれましたら、ぜひご連絡ください。

【コメント】同社のアドバンテージは、化学と光学のギャップ、研究と製造のギャップを埋めることが出来るそうです。今年、特許出願を行い、原理検証機を完成させて POC の検証まで行いたいので、資金調達の支援を求められておりました。



【感想】今年から横浜市の新たなスタートアップ拠点の『Tech Hub Yokohama』にて開催させて頂いております。お陰様で会場にお越し頂きました方々で満席に近い状態になり大変盛況な会になりました。呉理事長から「今年は転ずる年。世界でも色々なことが起きています。ビジネスにおいても慣例通りではなく、何らかの形でうまく転じていって欲しいと思います。我々として新しいものやスキームを発掘しながら、皆様のご協力とともに色々な企業の成長を後押しさせて頂ければと思っております。オンライン参加の皆様も新しい拠点にお越し下さい」とご挨拶させて頂きました。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆  
第 265 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時：令和 7 年 3 月 11 日 (火) 13:30~15:00

■会 場：Tech Hub Yokohama

横浜市西区みなとみらい 2 丁目 2 番 1 号

横浜ランドマークタワー敷地内 25 街区ギャラリー棟

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA  
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード  
(株)TNP スレスズオプライト  
井 汲 美 樹